

平成28年度町長との対話集会 会議録

日 時	平成28年6月1日(水) 19:00 ~ 21:05
会 場	寺釜堀川集会所
町執行部	小谷町長、石井副町長、小野瀬町長公室長、小川まちづくり推進課長、米川福祉課長、佐藤こども課長、砂野参事、海老澤町長公室補佐
議 員	今村議長、海老沢副議長、勝村議員
出席者	50名

- 町 民
- ・現在は新設についてのみ適用されているLED補助金を、既設置の街路灯対象にして欲しい。(水戸市は補助金制度有り)
 - ・県道国道沿いにある①～③の町内会街灯の場所に、町か県で街路灯を設置できないか。
 - ・避難道路近くの街路灯④⑤を町でLED照明にできないか。



- 町 長
- ・④、⑤については、ソーラー型で検討したい。②は大洗高校の生徒も通るようなので、やはり検討する。
 - ・①、③については、県と良く協議したい。
- 町 民
- ・今日、東京から大洗町に転入してきた。「家を建てて補助金」はハードルが高いし、年齢的にも対象外となってしまう。大洗町は全国的に行ってみたい町、住んでみたい町となっているが、賃貸住宅の保証人に苦勞する人もいると思う。町や第3セクターが賃貸住宅の保障人になる制度は作れないものか。
- 町 長
- ・賃貸住宅での移住・定住に対応する環境づくりについては、現在未対応なので、よく検討していきたい。
- 町 民
- ・3月の防潮堤の説明会に参加した。サンビーチの築山とアウトレットからの防潮堤の時期が違うと、東日本大震災の時のように道路をつたって舟渡地区まで来てしまうのではないか。また、那珂川から上げ潮にのって津波がくるのはでないかと心配である。
 - ・2メートルの防潮堤ができると、観光の町大洗としての魅力ある景観が落ちてしまうのではないか。
- 町 長
- ・防潮堤では様々な意見があるのは承知している。国は国民の生命財産を守る立場から実施しないという選択肢はないと言っており、実施する方向で検討していかなければならない。その際には、大洗の環境には十分に意を用いて展開していきたい。
 - ・大洗マリーナからめんたいパークまでは計画通り防潮堤を築くが、漁港区はわが町にとって大事な所であり、県は難色を示しているが、防波堤の間に水門を築くことにより従来の環境を残して行きたい。
 - ・潤沼川については、五反田→堀割→桜道→舟渡にかけて本堤防が出来る前の護岸の嵩上げを国交大臣に要望している。五反田地区については、関根祝町線の栗原河岸から高台へ上がる道路の整備を今年度開始したところである。
- 町 民
- ・4年前の町内会長会議で図書館を独立した施設でお願いし、「こどもの城」で検討するとの回答を頂いているが、その後の進展を伺いたい。
- 町 長
- ・4年前にあった「こどもの城」の払い下げの話は白紙になっ

た。図書館や児童館の要望が多いのは承知しており、旧大貫小学校が図書館・児童館・交流館として使用できるか専門家に調査を依頼したりもしている。地区の皆さんの意向も聞きながら、早めに方向性を定めたい。

- 町 民 ・ 新規事業である元気づくりサロンの参加人数を伺う。
- 福祉課長 ・ 五反田集会所15名、寿集会所37名、寺釜堀川集会所30名、東光台34名、堀割集会所29名となっている。
- 町 民 ・ 今日から駅前海岸線の工事が始まったが、車も人も行き来できないのは不便であり、人だけでも通行できるようにならないか。
- 町 長 ・ 現在、全面ストップとなっておりご迷惑をお掛けしている。十分安全確保をしたうえで歩行者だけでも通れるように配慮する。
- 町 民 ・ 東日本大震災の津波では、ゆっくら館北側から大貫にかけての昔の堤防があったおかげで何軒もの家が救われた。防潮堤もいざという時には役立つと思うので、地域の皆さんと相談しながら進めていただきたい。
- 町 長 ・ 出来るだけ多くの皆さんにご理解を頂いて進めて行きたい。
- 町 民 ・ 大洗駅について、駅舎が古い、外のトイレが汚い、外の時計が止まっている。駅舎はともかくトイレと時計はなんとかして欲しい。
- 町 長 ・ 明日早速見に行かせます。

閉会 21:05